

2018年度 第1四半期 決算補足資料

2018年8月7日

2018年度 第1四半期決算のポイント

(単位：百万円)

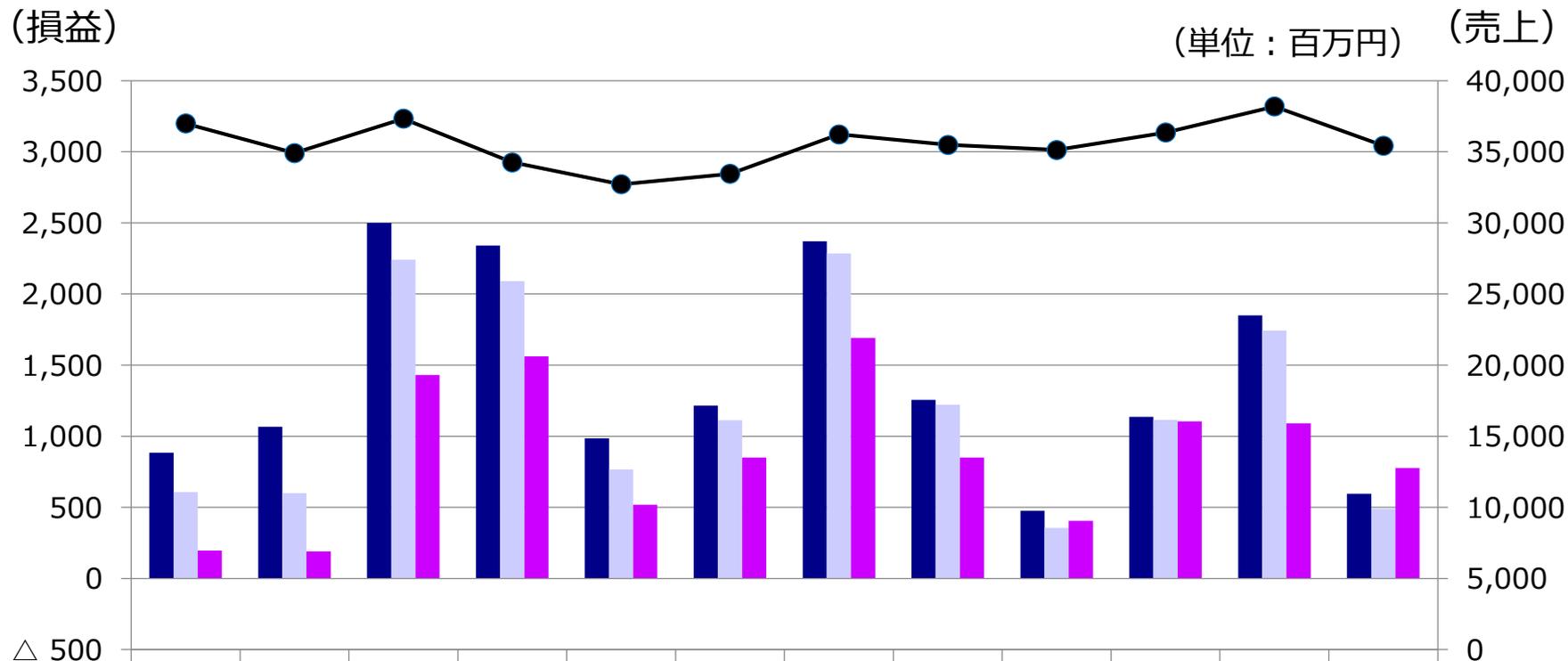
	2017年度 第1四半期		2018年度 第1四半期		増減	
	金額	対前期	金額	対前期	金額	対前期
売上高	35,494	100.0%	35,429	100.0%	△64	△0.2%
営業利益	1,255	3.5%	596	1.7%	△658	△52.5%
経常利益	1,222	3.4%	490	1.4%	△731	△59.8%
当期純利益	850	2.4%	776	2.2%	△74	△8.8%
EPS (円)	32.91		30.00			

(参考) 国内関係会社の決算期変更の影響を除いた2017年度第1四半期の決算数値
 売上高 35,029 営業利益 1,091 経常利益 1,036 当期純利益 670

《全体感》

- 売上：受注量は増加したものの、前期の国内関係会社の決算期変更の影響等により減収
- 営業利益：日本での販売量減少の影響や燃料費の増加等により減益
- 経常利益：営業利益の減少により減益
- 当期純利益：経常利益の減少により減益も、有価証券売却益等により減益幅圧縮
- EPS：当期純利益の減少により、2.91円/株減少

連結決算概要（四半期推移）



	15年度 2Q	15年度 3Q	15年度 4Q	16年度 1Q	16年度 2Q	16年度 3Q	16年度 4Q	17年度 1Q	17年度 2Q	17年度 3Q	17年度 4Q	18年度 1Q
△ 500												
■ 営業損益	883	1,066	2,500	2,340	986	1,216	2,370	1,255	477	1,136	1,850	596
■ 経常損益	607	599	2,242	2,090	767	1,113	2,286	1,222	356	1,115	1,743	490
■ 当期純損益	197	191	1,431	1,562	518	850	1,690	850	405	1,105	1,090	776
● 売上高	36,989	34,913	37,332	34,258	32,718	33,453	36,228	35,494	35,136	36,359	38,178	35,429

ダイカスト事業

(単位：百万円)

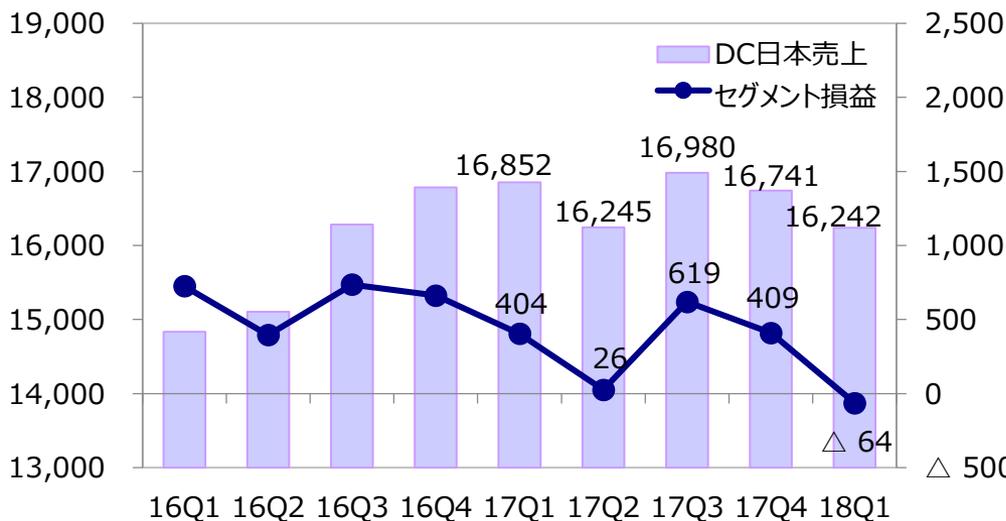
		2017年年度 第1四半期		2018年度 第1四半期		増減	
日本	売上高	16,852	100.0%	16,242	100.0%	△610	△3.6%
	セグメント損益	404	2.4%	△64	0.4%	△468	△115.9%
北米	売上高	10,443	100.0%	10,489	100.0%	46	0.4%
	セグメント損益	381	3.6%	390	3.7%	9	2.5%
アジア	売上高	6,655	100.0%	7,220	100.0%	565	8.5%
	セグメント損益	364	5.5%	322	4.5%	△41	△11.4%

- ✓ ダイカストセグメントの海外売上比率
2017年度1Q：50.4% ⇒ 2018年度1Q：52.2%

※ セグメント別の増減要因については、次ページ以降で説明

ダイカスト日本

ダイカスト日本売上高／セグメント損益の推移（単位：百万円）



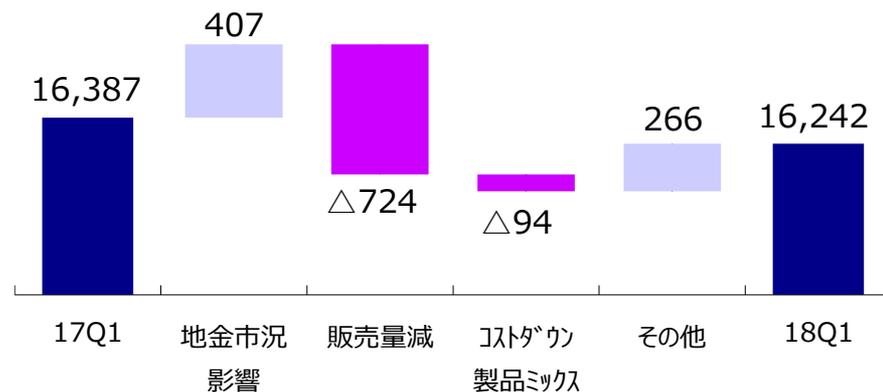
売上：6.1億円減（前期比3.6%減）

- 主要顧客の北米向け製品の減少等により減収
- 前期の国内関係会社の決算期変更に伴い減収

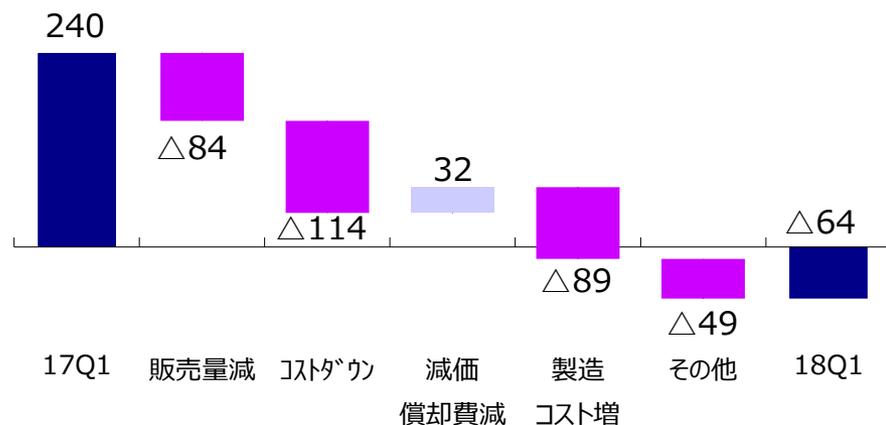
セグメント損益：4.6億円減（前期比115.9%減）

- 売上の減少、コストダウンの影響により減益
- 燃料費等の増加の影響もあり減益

※売上高増減要因（単位：百万円）



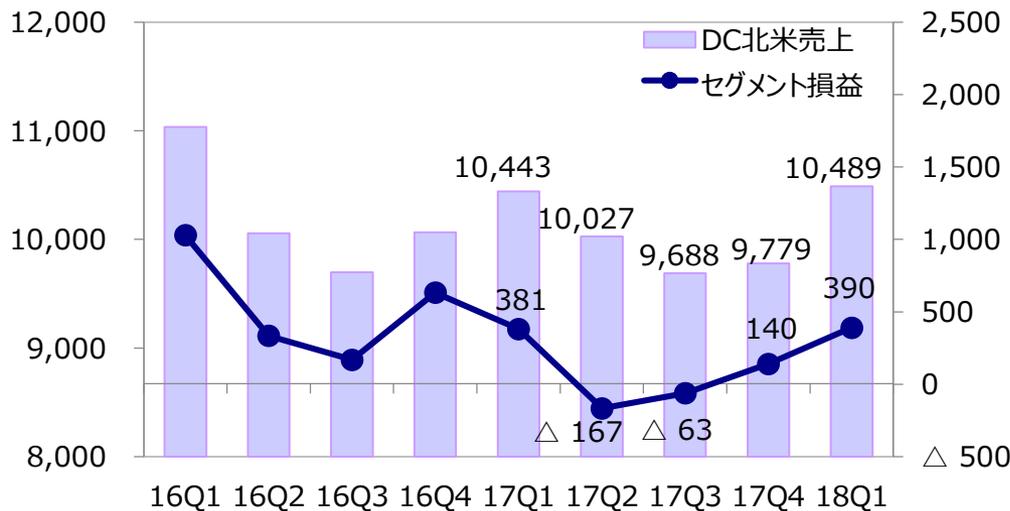
※セグメント損益増減要因（単位：百万円）



※17Q1の売上高・セグメント損益増減は決算期変更の影響額を除く

ダイカスト北米

ダイカスト北米売上高／セグメント損益の推移（単位：百万円）



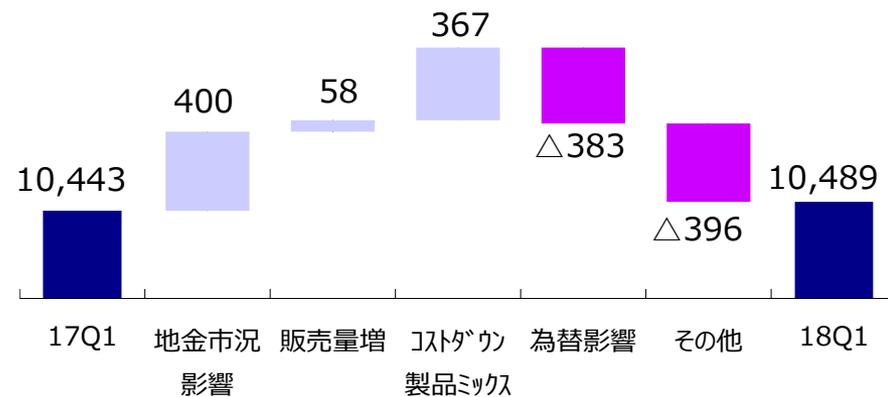
売上：0.4億円増（前期比0.4%増）

- ▶ 米国は一部製品生産終了の影響等により受注減
- ▶ メキシコでは主要顧客が好調で受注増加

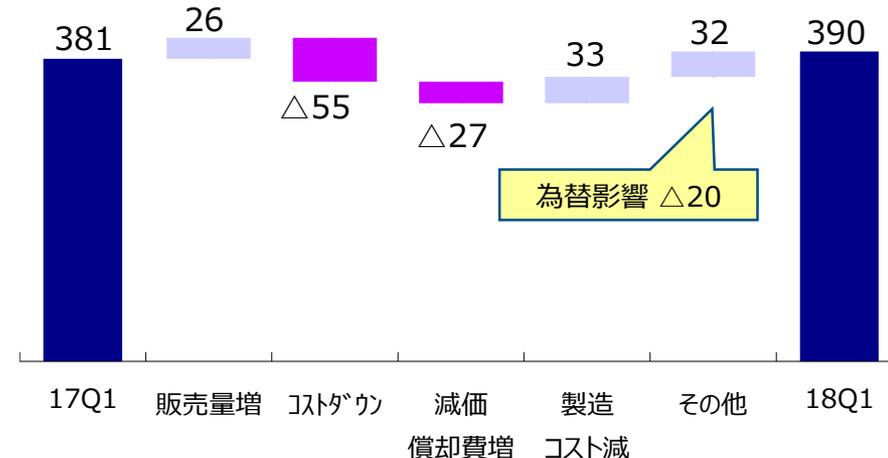
セグメント損益：0.1億円増（前期比2.5%増）

- ▶ 米国は売上減となるなかで生産性改善途上
- ▶ メキシコは売上増が利益に寄与

売上高増減要因（単位：百万円）



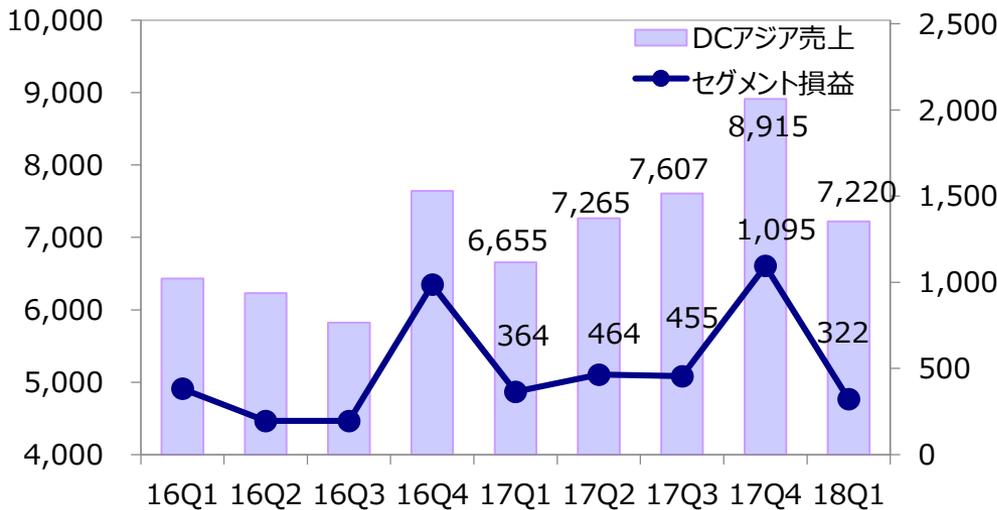
セグメント損益増減要因（単位：百万円）



決算期：アメリカ3月期、メキシコ12月期
 レート（17Q1⇒18Q1）アメリカ 111.61⇒108.72 メキシコ 113.75⇒108.89

ダイカストアジア

ダイカストアジア売上高／セグメント損益の推移（単位：百万円）



売上：5.6億円増（前期比8.5%増）

- 中国は主要顧客のSUV等の売上好調により増収
- インドも自動車市場の拡大により受注増加

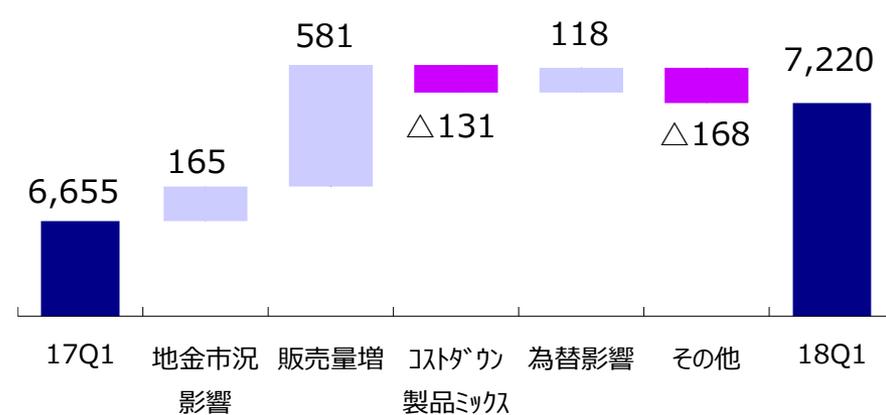
セグメント損益：0.4億円減（前期比11.4%減）

- アジア全体で売上増加するも、中国のコストダウンの影響等で減益

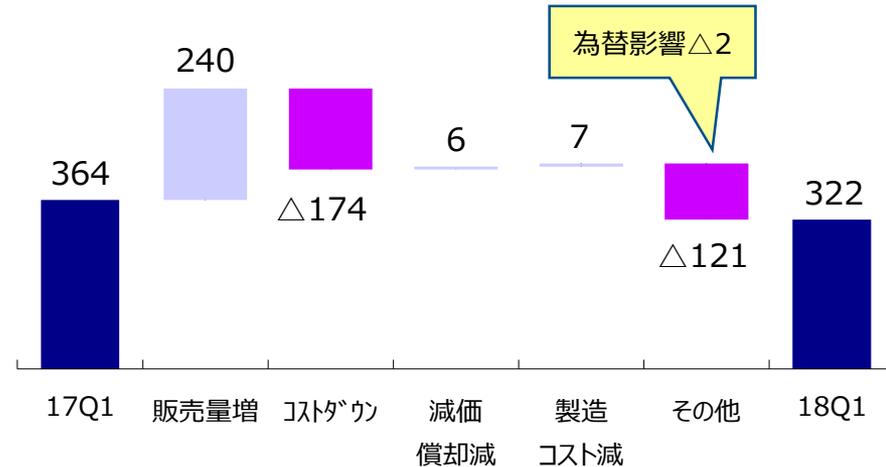
決算期：中国12月期、インド3月期

レート（17Q1⇒18Q1） 人民元 16.51⇒17.10 インドルピー 1.73⇒1.63

売上高増減要因（単位：百万円）



セグメント損益増減要因（単位：百万円）



アルミニウム事業および完成品事業

(単位：百万円)

		2017年度 第1四半期		2018年度 第1四半期		増減	
アルミニウム 事業	売上高	1,107	100.0%	1,186	100.0%	79	7.2%
	セグメント損益	56	5.1%	25	2.1%	△30	△54.6%
完成品事業	売上高	435	100.0%	289	100.0%	△145	△33.4%
	セグメント損益	53	12.2%	△15	5.2%	△68	△129.5%

アルミニウム事業

- ▶ 売上：アルミ地金市況変動の影響を受け増収（前期比7.2%増）
- ▶ セグメント損益：原材料の価格上昇等により減益（前期比54.6%減）

完成品事業

- ▶ 売上：一部工事の時期ズレ等により減収（前期比33.4%減）
- ▶ セグメント損益：売上の減少により減益（前期比129.5%減）



Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-6369-8664
E-mail: ahresty_MP0_IR@ahresty.com
URL: <http://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。